

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	なし
----	----

応募概要	分野	演劇	種目	ミュージカル
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	かぶしがいいしやひゅーまんでざいん		
	制作団体名	株式会社ヒューマンデザイン		
	代表者職・氏名	代表取締役 相川 太郎		団体ウェブサイトURL
				http://www.humandesign.co.jp/
	制作団体所在地	〒 102-0085	最寄駅(バス停)	四ツ谷
		東京都千代田区六番町12番地6		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな	おんがくざみゅーじかる		
	公演団体名	音楽座ミュージカル		
	代表者職・氏名	代表 相川 タロー		団体ウェブサイトURL
				https://ongakuza-musical.com/
	公演団体所在地	〒 194-0013	最寄駅(バス停)	町田
		東京都町田市原町田4-24-29		
	制作団体 設立年月	昭和62年 8月		
	制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
		代表:相川タロー チーフプロデューサー:石川聖子・藤田将範 プロデューサー:富永波奈・林芳弥	団体構成員:役職員8名 カンパニーメンバー37名/加入条件:1.オーディションによる選抜 2.プロデューサー会議での特別推薦	
	事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	林芳弥
	経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	常山千賀子
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
		hayashi@humandesign.co.jp		0332221177

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<p>1987年8月 株式会社ヒューマンデザインを設立し“音楽座ミュージカル”の活動を開始。</p> <p>1988年 音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」を旗揚げ公演として上演。以降続けて新作を発表し、文化庁芸術祭賞をはじめ数々の演劇賞を受賞。</p> <p>2009年 人財研修プログラム「シアターラーニング」を教育機関向けに開発・提供スタート。</p> <p>2011年「シアターラーニング」を企業向けに提供開始。</p> <p>2017年 世界初のVRミュージカルとして「リトルプリンスVR supported by VIVE」を公開。</p> <p>2018年 beyond2020プログラムとしてVR、IoTとミュージカルのコラボレーションによる「LITTLE PRINCE ALPHA」を開催。</p> <p>2020年 東宝製作による音楽座ミュージカル作品のライセンス上演が開始。</p> <p>2025年 作品を市民ミュージカルなどで上演する「音楽座ドリームシアター」を始動。</p> <p>現在15作品のオリジナルミュージカルを持ち、創造活動が続けている。</p> <p>直近数年の受賞歴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和二年度(第75回)文化庁芸術祭賞 演劇部門新人賞 ・第40回 2020年度日本照明家協会賞奨励賞 ・第6回 園田・加納賞 ・2022 All Aboutミュージカル・アワード 主演男優賞 ・第43回(2023年度)日本照明家協会賞(舞台部門)優秀賞
	学校等における公演実績	<p>創立当初から数多く実績あり、以下直近5年間の実績</p> <p>2021年度「JUST CLIMAX(ジャストクライマックス)」東京都、愛知県で2ステージ上演、</p> <p>2022年度「ラブ・レター」兵庫県・広島県・愛知県・静岡県で5ステージ上演、</p> <p>2023年度「泣かないで」大阪府・愛知県・広島県・静岡県で6ステージ上演、「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」東京都・神奈川県・大阪府・広島県で5ステージ上演、</p> <p>2024年度「SUNDAY(サンデイ)」東京都・神奈川県・愛知県・広島県で10ステージ上演、「ホーム」東京都・神奈川県・栃木県で11ステージ上演</p> <p>2025年度「リトルプリンス」東京都・神奈川県・千葉県・愛知県で17ステージ上演予定</p> <p>また、ワークショップと公演を融合させた体感型芸術鑑賞プログラム「ミュージカルシアターラーニング」を義務教育学校や高等学校はじめ各所で実施、2025年度は全国で30件程度の実施を予定。</p>
	特別支援学校等における公演実績	<p>2008年国際障害者交流センター「マドモアゼル・モーツァルト」バリアフリーアートアカデミーの一環として/2012年町田市民ホール「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」障がい者招待特別貸切公演、兵庫県立芸術文化センター「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」障がい者招待特別貸切公演、2013年町田市民ホール・新宿区文化センター「ラブ・レター」チャリティ公演、2014年町田市民ホール「泣かないで」チャリティ公演、2015年「七つの人形の恋物語II」聴覚・視覚障がい者招待公演、2016年「リトルプリンス」巡回公演事業(足利特別支援学校、熊谷特別支援学校)</p> <p>2023年10月「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」が「2025大阪・関西万博に向けた文化芸術ユニバーサル・ツーリズムプロジェクト 文化芸術における合理的配慮提供マッチング事業」に採択され、大阪・東京公演において鑑賞サポート(・バリアフリー日本語字幕／英語字幕 「UDCast LIVE(ユードーキャストライブ)」タブレットの貸し出しに対応・台本貸し出し・事前の舞台説明テキストを提供・駅からの移動サポートあり・介助者無料)の実施</p> <p>2024年度音楽座ミュージカル「ホーム」が東京都鑑賞サポート事業に採択され、12月の東京公演において鑑賞サポート(バリアフリー日本語字幕／英語字幕「UDCast LIVE(ユードーキャストライブ)」タブレット)を実施。また、同じく12月に福島県内であらゆる障がいに対応したバリアフリー公演(ミュージカルシアターラーニング)を実施し、7校の特別支援学校が参加。2025年5月町田市にて「リトルプリンス」インクルーシブ公演を実施。上演中、客席を少し明るくしたまま、声を出しても走り回っても良いという設定のもと、未就学児や障がい者施設の方々などあらゆる方が参加。11月は同演目「リトルプリンス」が東京都鑑賞サポート事業に採択され鑑賞サポート実施予定。昨年の内容に加えて、介助者無料招待も行う。さらに、12月も昨年に続き福島県内でのバリアフリー公演の実施が決まっており、6校の特別支援学校が参加予定。</p>

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	無	
	※公開資料有の場合URL		
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	
		PW:	

別添

なし

【公演団体名 音楽座ミュージカル 】

対象

小学生(低学年)

○

小学生(中学年)

○

小学生(高学年)

○

中学生

○

企画名

音楽座ミュージカル「リトルプリンス」

企画のねらい

体験活動を通じた“主体的な鑑賞会”を実現することによって、ただ観るだけでは得られない深い学びや発見のある場にするを目的とします。演者側と観る側に分けるのではなく、舞台と客席の垣根を越えともに作品を創り上げていくことで、子ども達のイメージする力をより一層刺激します。能動的になれる場作りをし、ミュージカルや演劇に触れたことがなかったり、興味のなかったりする子ども達にとっても「楽しい」体験となるようにすることで、子ども達の興味関心の幅が広がり、これまでになかった感動体験になるようにしていきます。
これにより、子ども達の非認知領域を刺激し、表現することや自由に発想することの楽しさ、自分事にする力、コミュニケーション力の向上など、人が生きていく上で大切になってくる根源的な深い学びも醸成できると考えています。

演目概要・演目選択理由

【演目概要】
音楽座ミュージカル「リトルプリンス」は、サン＝テグジュペリの『星の王子さま』を原作に1993年に初演した作品です。本作は、私たちが世界で唯一の独占ミュージカル化権を取得して創作したオリジナルミュージカルで、その後、演出や脚本をはじめ内容をブラッシュアップしながら上演を重ねてきました。学校での上演実績も数多く、常に進化し続けています。2022年には東宝株式会社による上演(脚本・音楽のライセンス貸与)が行われるなど、初演から30年以上が経った今もお人気がある作品です。

■ストーリー
ある霧の深い夜、夜間飛行中の飛行機が砂漠の真ん中に墜落する。乗っていた飛行士はその砂漠で、星から来たという不思議な少年(星の王子さま)と出会った。羊の絵を描いてほしいとしつこく迫る王子に辟易する飛行士だったが、スケッチブックに描いた「象を呑み込んだウワバミ」の絵を言い当てられたことをきっかけに、次第に心を開いていく。王子は飛行士に、自分が住んでいた小さな星、そこを出るきっかけとなった花のこと、そして地球に来てからの様々な出会いを語る。それらの体験を自分の人生に重ね、深く受け止めていく飛行士。やがて、飛行機の修理が終わったとき、王子は…

■本演目に関わる受賞歴
平成五年度文化庁芸術祭賞、第三回読売演劇大賞優秀女優賞、第三回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、第六回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、第26回照明家協会優秀賞、東京芸術劇場ミュージカル月間優秀賞

【演目選択理由】
コロナ禍以降、ものすごいスピードで技術が進歩していき、AIも著しく発達するなど「便利な」社会が形づくられています。その一方で、人と人とのコミュニケーションは希薄になり、人間同士のつながりを以前より感じづらくなり、感じ得ない世の中になってしまったように思います。
人が生きていくためには他者の存在がなくてはならないものの、些細なコミュニケーションにすら臆病になったり、億劫に感じてしまったり、あるいは、自分は一人でも生きていけるものだ勘違いしてしまったり…。人はすぐに本質を見失ってしまう脆い存在ですが、いまはその極致にあり、しかも拡大し続けている現実、自分自身を省みても危機感を覚える日々です。

出会いと別れの物語がベースとなり進行していく本作は、別れを単なる悲しいものとして終わらせず、その先の新たな出会いへの期待や希望を描いています。一見、現実から目を背ける話にも聞こえるかもしれませんが、そうではありません。想いや意志の力で、人はその先の未来を選択することができるのです。
王子との別れを受け入れ自ら去る選択をするキツネ、飛行士に最大限の想いをかけてヘビに嘔まれて花のもとへ帰る選択をする王子。
作中でキツネが言う、「肝心なものは目には見えやしないんだ、心で見なくちゃ物事はよくわからない」というメッセージは、わかりやすい言葉としてではなく想いとして作品全体に散りばめられています。

ますます混沌を深め、先の見えない世界。でもその中で出会いと別れ、選択と決断を繰り返しながら、これからの社会を担っていく子どもたちに、今だからこそ届けたい一作です。

児童・生徒の参加または体験の形態

事前に指名して稽古をすることで緊張など作品が存分に楽しめない児童・生徒が出るのを避けるため、作品の中でランダムに児童・生徒を選び、冒頭の王子と飛行士の出会いのシーンでのひつじの役や、中盤の王子とキツネが出会うシーンに生えている草の役を演じていただきます。ストーリーや作品の流れを切ることなくシームレスに児童・生徒をピックアップし、参加していただく設定です。また、王子が星を旅する中で登場する王様のシーンでは、王様が会場の児童・生徒全体を巻き込んで展開します。具体的には、王様の「命令」にあわせて、会場全体で体を動かす簡単なアクティビティを行います。全員が王子とともに旅する一員となり作品に参加することで、ただ観るだけではなく、物語の当事者として一歩踏み込んだ体験を楽しめる内容にします。

児童・生徒の参加可能人数

本公演

参加・体験人数目安

5名程度(中盤で観劇者全員)

鑑賞人数目安

50～500名程度(全校児童・生徒)

本公演・ワークショップの内容

本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	音楽座ミュージカル「リトルプリンス」 原作:アントワース・ド・サン＝テグジュペリ『星の王子さま』 脚本・演出:相川タロー・ワームホール・プロジェクト 音楽:高田 浩・金子浩介・山口琇也 振付:上島雪夫・ワームホールプロジェクト											
	【プログラム構成】 1.音楽座ミュージカル「リトルプリンス」上演 2.質問コーナー(希望があれば)											
出演者	公演時間 90 分											
	音楽座ミュージカル所属のメンバーにて構成 以下、音楽座ミュージカルメンバー(2025年10月3日時点) 井田安寿・岡崎かのん・兼崎ひろみ・北村しょう子・木村弥素子・清田和美・後藤さつき・酒井紫音・富永波奈・野田ゆかり・姫本梨央・藤原しおり・毎原遥・森彩香・山西菜音・安中淳也・五十嵐進・生島稜大・泉陸・上田亮・大須賀勇登・小林啓也・佐藤伸行・新木啓介・林芳弥・藤田将範・益山武明・渡辺修也・饗庭小百合・岡本珠実・金栗実莉・北田実桃・中橋天音・梅村匠・鎌田武蔵 ※入団オーディション等の状況により所属メンバーは追加になる場合があります ※公演時点で最も適したメンバーを派遣しております。											
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	相川タロー(脚本・演出) 1973年東京生まれ。大手ゲーム会社のクリエイターを経て、2016年に音楽座ミュージカル代表に就任。以後、音楽座ミュージカル作品の脚本・演出を手掛ける。「Little Prince ALPHA」では最新のVR技術を導入し、先進映像協会グッドプラクティス・アワード2018奨励賞を受賞。2020年に上演した「SUNDAY(サンデイ)」では主演女優が「令和2年度文化庁芸術祭賞(演劇部門新人賞)」を受賞。 高田浩(音楽・音楽監督) 桐朋学園大学音楽学部卒業。作曲、編曲、音楽監督、演奏など、音楽座ミュージカルの音創りに欠かせない存在。ピアニストとしての評価も高く、ほとんどの作品でバンドマスターとして活躍。客席と舞台をつなぐ演奏を実現している。主な作品に「泣かないで」「7dolls」「リトルプリンス」「メトロに乗って」「マドモアゼル・モーツァルト」「ホーム」「グッバイマイダーリン★」「ラブ・レター」「SUNDAY(サンデイ)」など。											
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 8 名 スタッフ: 8 名 合 計: 16 名		運搬		積載量: 4 t 車 長: 8.5 m 台 数: 1 台							
本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込		無		前日仕込所要時間				時間程度			
	到着		仕込		上演		内休憩		撤去		退出	
	8時		8時～12時		13時～14時30分		10分		14時30分～16時		16時	
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。											
本公演 実施可能日数 目安 ※実施可能時期については、採択決定後に再度確認します(大幅な変更は認められません)。	6月		7月		8月		9月					
	8日		0日		0日		0日					
	10月		11月		12月		1月					
	8日		8日		2日		15日					
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計				41日			

(図1) 舞台の設置イメージ。



(図2) 音楽座ミュージカル「リトルプリンス」上演の様子



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※会場条件について最低限必要な条件がある場合には、様式No.4内「会場簡易図面」を記載してください。

著作権、上演権等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要否		該当なし	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名		許諾確認状況	

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 音楽座ミュージカル 】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	児童・生徒の中には「ミュージカル」に触れたことがない人も多くいると思います。そこには好奇心が湧く子もいれば、嫌気がさす子も当然いると思います。このワークショップでは、まずアイスブレイクやシーン体験など、楽しみやすい・親しみやすいワークを通して、ミュージカルや演劇に対する壁をとりはらい、本番への期待感を醸成することがねらいです。最後には本編のワンシーンを俳優と一緒に会場全体で創り上げる体験をすることで、より多くの児童・生徒に本公演への興味・期待を持ってもらえるようにしていきます。また、進行の際には、「教える側」の講師と「教えられる側」の児童・生徒という構図にならないように、その場の児童・生徒の反応なども活かし、児童・生徒のアクションが起点となって進んでいくようにします。一人ひとりが主体的に参加でき、より学びにしやすい場づくりを行なっていきます。		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	50人～500人程度(鑑賞者全員)
	ワークショップ実施形態及び内容	<p>音楽座ミュージカルの俳優3名による90分間のワークショップを実施します。 主指導者1名がファシリテーターとして進行、補助者2名がトレーナーとして進行をサポートしていきます。</p> <p>①イントロダクション「ミュージカルとは？」(15分)</p> <p>ミュージカルとはどんなものかを、簡単なアイスブレイクや、実際のミュージカルの歌やシーンなどを用いながら、体感型で解説していきます。</p> <p>②体感・リトルプリンスI(25分)</p> <p>当日鑑賞する音楽座ミュージカル「リトルプリンス」をより楽しんでもらうために、どんなストーリーであるかを体感しながら学ぶコーナーです。ファシリテーターが中心となって、作品解説をしていく中に児童・生徒を巻き込んでいきます。その際、作中の主要キャラクターである「飛行士」や「王子」、「花」の役を児童・生徒の中からその場でランダムに選び、トレーナーがサポートをしながら演じてもらいます。ただ、解説を聞くのではなく巻き込みながら展開していくことで、作品理解とともにシーンを作り上げていく楽しさを体感するプログラムです。</p> <p>休憩(10分)</p> <p>③体感・リトルプリンスII(40分)</p> <p>1.作品のテーマ曲である「アストラル・ジャーニー」の曲について、シーンの背景などを簡単に解説します。</p> <p>2.歌と簡単な振付を指導していきます。このとき、ただ歌ったり踊ったりするのではなく、歌うときのコツや踊るときのポイントなども楽しく学びながら進行していきます。</p> <p>3.2で行った歌と振付を使って、俳優含めた全員で「アストラル・ジャーニー」のシーンを実演します。</p>		
	その他ワークショップに関する特記事項等	<p>音楽座ミュージカルでは、小学校から大学・専門学校など教育機関、さまざまな企業などを対象に毎年数多くのワークショップや研修を実施しています。その経験をいかし、先生方と密にやり取りしながら、それぞれの学校ごとの児童・生徒の様子も踏まえたワークショップづくりを行っていきます。プログラムについても、参加する児童・生徒の特徴や事情に応じて、構成を変更するなど柔軟に対応することが可能です。</p> <p>また、学校全体のカリキュラムの関係でWSに時間を割きづらいケースもあると思うので、上記の内容を1時間中に収める対応も可能です。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 音楽座ミュージカル 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。
・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。						
会場の設置階の制限		条件なし		主幹引き込み電源容量		50 A以上	
舞台設置面積		間口	12 m		奥行	10 m	
		高さ	0.8 m				
舞台設置場所		フロア対応	条件なし		学校のステージでの対応		条件なし
搬入間口の広さ		幅	1.8 m		高さ	1.8 m	
遮光の要否		7割程度必要		緞帳の要否		不要	
ピアノの使用について		使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定			
				ピアノを使用しない場合の移動の要否		要	
搬入車両(トラック等)の横づけ		応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		10 m以内	
搬入車両の種類		中型トラック		台数	1 台		
搬入車両の大きさ		車幅	2.5 m		車長	9 m	
備考		・舞台設置については、体育館の常設ステージと持ち込みの張り出し舞台を組み合わせで行います。 ・トラックの横付け不可の場合の距離は目安で記載していますが、これも含めて応相談です。					

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

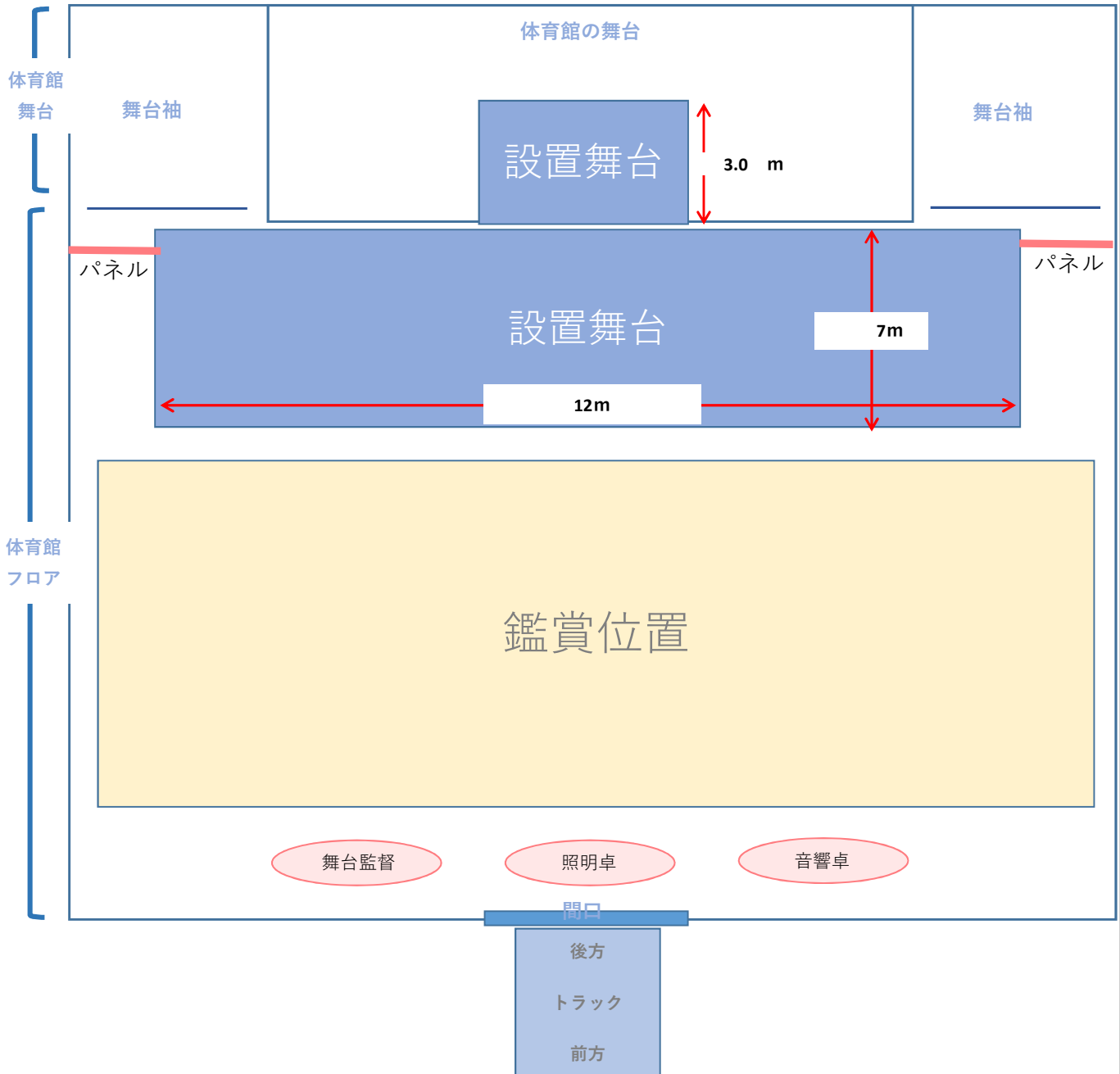
(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	特になし	

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ					
	ワークショップ					
	本公演					
	本公演					

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1	体育館にギャラリーはあるか	
	2	常設舞台の真ん中より後ろに、ボタン(幕が吊れるもの)があるか、あるいは常設の幕があるか	
	3		

(任意) 会場条件について最低限必由条件がある場合、簡易図面を記載してください。
※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。

会場簡易図面



別添

なし

【公演団体名

音楽座ミュージカル

】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

「子どもの頃に体験したもの」がどうであるかは、その後の人生に大きな影響を与えます。そのため、この1回の体験がどれほど衝撃的なものであるか、が何よりも重要です。私たちが一番こだわるのは作品のクオリティです。子ども達がハイクオリティな作品に触れることで、今までにない感動体験を創出することを使命としています。

観劇を通じて、子ども達(や先生方なども含めて)が、一瞬一瞬を最大限楽しんで生きていく素地となったり、何か苦しいことや辛いことがあったときに勇気を出して乗り越えていくきっかけとなったり、あるいは、誰かが苦しんでいる時に手を差し伸べて、自分以外の人とともに明るい未来をつくっていくきっかけとなったりなど、豊かな人生を送る貴重な心の体験を実現したいと考えています。

さらには、ミュージカルや演劇に興味を持ち、本事業を超えて今後もさまざまな舞台芸術に触れていくようになるなど、文化の普及、未来の担い手の創造にも寄与していければと思います。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

高いクオリティの作品を届けるにあたっては、脚本・演出・音楽などの核となるクリエイティブにこだわるのはもちろん、振付・舞台装置・衣裳・ヘアメイク・音響・照明など、作品を構成するあらゆる点に徹底的にこだわっていきます。また、当然ながら俳優のクオリティも重要であり、キャストینگもシビアに行っていきます。作品の内容はもちろんですが、子ども達が作品にのめり込みやすい環境を整備することも重要です。そのため、事前ワークショップでワクワク感を醸成し本公演への期待感が高まるようにしたり、事前配布のプログラムの内容にもこだわったり、本公演鑑賞に向けての心づくりを丁寧に行っていきます。

また、気候などの影響で集中を切らすことなどができる限り起こらないよう、各学校の設備環境等もしっかり確認し連携をはかり、子ども達が最善の形で鑑賞に臨めるように努めていきます。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

ご担当の先生と電話とメールでしっかりコミュニケーションをとっていくことで、信頼関係を築いていきます。ご連絡が年度をまたぎご担当が変更になった場合なども想定し、各タイミングで密に連絡をしていくと同時に、一方で先生方の過度な負担とならないよう配慮した連絡を学校ごとにおこなっていきます。

ワークショップについては準備物等は少ないため、電話やメールで簡易にやりとりしますが、本公演での確認事項・準備事項についてはあらかじめ文書にまとめたものをお渡しし、先生がスムーズに対応しやすいようにしていきます。また、ワークショップ・本公演とも実施の直前には最終の確認連絡を行うようにし、実施時間や内容について齟齬がないか、何か確認漏れがないかなど綿密にチェックします。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

あらかじめ観劇する児童・生徒の特徴や注意点がないかなどを確認し、特別配慮すべき事項については学校と相談のうえ、できる限り要望に応えられるように対応していきます。

また、事前ワークショップの際には、直接児童・生徒に触れることで、学校の空気感であったり、その学校における児童・生徒の特徴であったりを、私たちサイドでも掴むことができます。これらは、私たちカンパニーの中でもしっかりと共有した上で、本番の観劇へ臨むようにしています。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

プログラムに、出演者一同からのメッセージ動画や出演者のインタビュー等をつけることで、鑑賞後にあらためて本事業を振り返ったり、友達と語り合ったり、家の方に感想を話したりなど、学びをもう一つ深めるツールとして役立てばと思っています。

また、本作は原作が世界的に有名な小説「星の王子さま」であることから、実施後に図書貸し出しの人气がとて高くなるなどの報告を毎年受けています。こういった過去の事例など、学校側で、継続的な学びのための具体的に実践していける要素等は紹介していければと思っています。